

令和元年度下半期

呉市水道事業，呉市工業用水道事業
及び呉市下水道事業業務状況報告書

令和元年10月 1日から
令和2年 3月31日まで

呉市上下水道局

注1 金額は, 消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

2 文中の金額は, 原則として千円単位で表示し, 四捨五入とした。

令和元年度下半期呉市水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は11,770,316立方メートル、有収水量は10,815,928立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は289,089立方メートル(2.4%)減少し、有収水量は2,665立方メートル(0.02%)減少しました。

次に、今期末日現在の給水戸数は112,071戸、給水人口は218,768人で、前年度同期に比べ、給水戸数は905戸(0.8%)、給水人口は3,331人(1.5%)減少しました。

なお、今期末日現在の普及率は、99.3パーセントとなりました。

配水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)	令和元年度 (下半期)
配水量	12,783,836	12,183,212	12,630,068	12,059,405	11,770,316
有収水量	11,442,834	11,426,206	11,339,835	10,813,263	10,815,928

2 経理の状況

今期中の事業収益は、2,802,167千円で、前年度同期に比べ331,127千円(10.6%)減少しました。

次に、今期中の事業費用は、3,084,287千円で、前年度同期に比べ108,860千円(3.4%)減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、282,120千円の純損失となりました。

呉市水道事業損益計算書

(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
水道事業収益	2,802,166,709	水道事業費用	3,084,287,092	△ 282,120,383
営業収益	2,538,137,536	営業費用	2,969,086,898	△ 430,949,362
営業外収益	207,282,826	営業外費用	115,200,194	92,082,632
特別利益	56,746,347	特別損失	0	56,746,347

呉市水道事業貸借対照表
(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	40,380,314,368	固定負債	17,081,548,024
有形固定資産	40,329,339,370	企業債	16,770,239,377
無形固定資産	46,335,120	引当金	311,308,647
投資その他の資産	4,639,878	流動負債	1,899,028,750
流動資産	2,517,124,112	企業債	1,354,059,561
現金・預金	1,866,539,016	未払金	342,404,486
未収金	535,403,287	未払費用	1,293,498
貯蔵品	32,588,967	前受金	17,726,535
前払費用	75,000	引当金	99,287,980
前払金	29,651,970	預り金	74,863,551
その他流動資産	52,865,872	その他流動負債	9,393,139
		繰延収益	5,615,993,487
		長期前受金	5,615,993,487
		資本金	15,978,837,991
		資本金	15,978,837,991
		剰余金	2,320,522,350
		資本剰余金	1,083,359,461
		利益剰余金	1,237,162,889
		評価差額等	1,507,878
		(当期純損益)	(△282,120,383)
資産合計	42,897,438,480	負債・資本合計	42,897,438,480

(注)有形固定資産は、減価償却累計額37,338,420,145円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金1,011,141円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額7,540,432,353円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

	前期末日現在高 (R1.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R2.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	17,834,260,206	944,200,000	654,161,268	18,124,298,938

3 令和2年度水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和2年度の配水計画は、1日平均64,511立方メートルを予定しています。
給水戸数は111,700戸で、年間有収水量は21,510,000立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和2年度の事業収益は6,396,821千円、事業費用は5,803,474千円で、収支差引593,347千円の純利益(実質純利益390,345千円)を予定しています。

令和2年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要		
管路更新	配水管更新	布設延長	13,001m
施設改築更新	休山隧道配水池の更新		
災害復旧事業	柳迫第1ポンプ所災害復旧		

令和元年度下半期呉市工業用水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は18,691,769立方メートル、実使用水量は18,519,394立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は2,366,160立方メートル(14.5%)、実使用水量は2,341,738立方メートル(14.5%)増加しました。

配水量及び実使用水量の推移

(単位: m³)

区分	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)	元年度 (下半期)
配水量	19,107,090	18,886,960	19,708,580	16,325,609	18,691,769
実使用水量	18,777,407	18,693,353	19,584,513	16,177,656	18,519,394

2 経理の状況

今期中の事業収益は、354,719千円で、前年度同期に比べ62,555千円(15%)減少しました。
次に、今期中の事業費用は、324,607千円で、前年度同期に比べ25,295千円(7.2%)減少しました。
以上の結果、今期中の収支差引は、30,112千円の純利益となりました。

呉市工業用水道事業損益計算書

(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
工業用水道事業収益	354,719,095	工業用水道事業費用	324,607,307	30,111,788
営業収益	286,755,396	営業費用	316,997,470	△ 30,242,074
営業外収益	13,303,151	営業外費用	7,609,837	5,693,314
特別利益	54,660,548	特別損失	0	54,660,548

呉市工業用水道事業貸借対照表
(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,436,786,738	固定負債	1,348,790,732
有形固定資産	4,436,280,236	企業債	1,279,425,010
無形固定資産	506,502	引当金	69,365,722
流動資産	1,023,642,116	流動負債	248,518,898
現金・預金	745,945,953	企業債	95,557,908
未収金	273,825,614	未払金	91,049,445
貯蔵品	2,033,050	未払費用	237,548
その他流動資産	1,837,499	引当金	8,839,753
		その他流動負債	52,834,244
		繰延収益	541,111,775
		長期前受金	541,111,775
		資本金	2,551,191,620
		資本金	2,551,191,620
		剰余金	770,815,829
		資本剰余金	34,397,129
		利益剰余金	736,418,700
		(当期純損益)	(30,111,788)
資産合計	5,460,428,854	負債・資本合計	5,460,428,854

(注)有形固定資産は、減価償却累計額3,242,979,029円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額667,312,009円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

	前期末日現在高 (R1.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R2.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	1,310,888,060	113,700,000	49,605,142	1,374,982,918

3 令和2年度工業用水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和2年度の配水計画は、1日平均112,700立方メートルを予定しています。

給水先は、王子マテリア株式会社、日鉄日新製鋼株式会社、株式会社淀川製鋼所、フタムラ化学株式会社、中国木材株式会社、ジャパンマリンユナイテッド株式会社の6社を予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和2年度の事業収益は663,638千円、事業費用は629,522千円で、収支差引34,116千円の純利益(実質純利益32,058千円)を予定しています。

令和2年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
工業用水道施設整備事業	三永水源地三永川取水量監視設備工事

令和元年度下半期呉市下水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の処理水量は11,754,557立方メートル、有収水量は9,663,107立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、処理水量は310,420立方メートル(2.7%)、有収水量は374,917立方メートル(4.0%)増加しました。

次に、当期末における水洗便所設置済人口は、187,492人で、前年度同期に比べ2,023人(1.1%)減少しました。

なお、今期末日現在の処理区域内の水洗化率は、96.5%となりました。

処理水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)	元年度 (下半期)
処理水量	12,712,442	12,411,688	12,069,179	11,444,137	11,754,557
有収水量	9,907,652	9,878,945	9,852,887	9,288,190	9,663,107

2 経理の状況

今期中の事業収益は、3,551,186千円で、前年度同期に比べ500,627千円(16.4%)増加しました。

次に、今期中の事業費用は、3,557,227千円で、前年度同期に比べ168,742千円(4.5%)減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、6,041千円の純損失となりました。

呉市下水道事業損益計算書

(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
下水道事業収益	3,551,186,365	下水道事業費用	3,557,227,310	△ 6,040,945
営業収益	2,335,228,104	営業費用	3,121,882,546	△ 786,654,442
営業外収益	1,208,269,192	営業外費用	432,338,764	775,930,428
特別利益	7,689,069	特別損失	3,006,000	4,683,069

呉市下水道事業貸借対照表
(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	93,746,844,719	固定負債	37,430,641,829
有形固定資産	93,745,539,719	企業債	37,247,861,834
投資その他の資産	1,305,000	引当金	182,779,995
流動資産	1,879,237,467	流動負債	3,874,569,937
現金・預金	1,517,474,759	企業債	3,080,251,910
未収金	263,726,424	未払金	731,431,234
前払金	90,411,040	未払費用	2,219,624
その他流動資産	7,625,244	引当金	45,696,151
		預り金	14,939,390
		その他流動負債	31,628
		繰延収益	28,871,245,618
		長期前受金	28,871,245,618
		資本金	20,462,142,993
		資本金	20,462,142,993
		剰余金	4,987,481,809
		資本剰余金	3,729,788,959
		利益剰余金	1,257,692,850
		(当期純損益)	(△6,040,945)
資産合計	95,626,082,186	負債・資本合計	95,626,082,186

(注)有形固定資産は、減価償却累計額87,071,024,620円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金773,078円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額39,874,662,374円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

	前期末日現在高 (R1.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R2.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	33,061,867,699	1,289,800,000	1,448,958,664	32,902,709,035
資本費平準化債	6,848,968,524	670,000,000	186,563,815	7,332,404,709
その他の企業債	93,000,000	0	0	93,000,000
計	40,003,836,223	1,959,800,000	1,635,522,479	40,328,113,744

3 令和2年度下水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和2年度の総処理水量は、年間24,041千立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和2年度の事業収益は7,514,254千円、事業費用は6,951,602千円で、収支差引562,652千円の純利益(実質純利益274,414千円)を予定しています。

令和2年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要		
浸水対策事業	広雨水1号幹線(免田川)整備		
管きょ改築更新	管きょ改築更新	更新延長	845m
未普及地区整備	管きょ整備	更新延長	2,795m
処理場・ポンプ場の改築更新	新宮浄化センター設備更新		
	広浄化センター設備更新		
災害復旧事業	管きょ本復旧		